

健康・医療

特定健診・がん検診など 3月下旬から受診券を発送



令和4年3月31日時点で40歳以上の新潟市国民健康保険加入者などへ、特定健診・がん検診などの受診券を3月下旬から順次発送します。届くまで1カ月程度かかる場合があります。受診を希望する人で受診券が届かない場合は問い合わせてください。

受診方法や集団検診の日程など、詳しくは受診券に同封の案内冊子で確認してください。

●対象の健診・検診 特定健康診査、肺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診、前立腺がん検診、ピロリ菌検査、お口の健康長寿健診

※対象者や自己負担額は健診・検診によって異なる

問 区役所健康福祉課

健康・医療

新型コロナウイルスワクチン 高齢者へ接種券を発送



スマートフォンは
こちらから



令和3年2月19日時点で新潟市に住民登録している、昭和32年4月1日までに生まれた人へ、新型コロナウイルスワクチン接種券を3月17日から順次発送しています。接種券がない人は接種を受けることができません。無くさないよう大切に保管してください。

同ワクチンの接種は65歳以上の人から順次行います。詳しくは本紙3月28日臨時発行号に掲載するほか、新潟市ホームページでお知らせします。

相談窓口

厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター

フリーダイヤル0120-761770(9時~21時、土・日曜、祝日も受け付け)

聴覚に障がいのある人は一般財団法人全日本ろうあ連盟へ

FAX 03-3581-6251 E-mail corona-2020@mhlw.go.jp

3/28日 新潟市同ワクチンコールセンターを開設(予定)

電話番号は本紙3月28日臨時発行号でお知らせします。

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため



中原ハ一
市長が行く

八区魅力発見⑧ ~中央区編~

近距離で地域の魅力を再発見する「マイクロツーリズム」が注目を集めています。今回は中央区を訪れました。



今回の見どころは？

——西船見町にある日和山展望台に行きました。新潟シティガイドの小野塚昭美さんと二瓶芳枝さんによると、「日和山の名前は、北前船の運航や海の様子などを確認する場所だったことに由来します。砂丘の上の高台にあるため、展望台から市街地や佐渡などが一望できます」とのこと。



▲展望台の高さは約9m。訪ねた日はあいにくの曇り空でした ※展望台は修繕のため3月末まで利用中止

明治13年まで、日和山は海岸線より400mほど内陸にある日和山住吉神社(東堀通13)の場所にありました。河口から出る土砂が堆積して砂浜になり、まちが広がっていったことがわかります。



▲左から新潟シティガイドの小野塚さん、中原市長、瑞光寺住職の桑原弘光さん、同ガイドの二瓶さん

ほかにもお薦めはありますか？

——明治時代まで「寺町通り」と呼ばれていた西堀通りと、近年リノベーションを行った上古町商店街を訪ねました。

西堀通りには28もの寺院が砂丘の縁に沿って建っており、その一つである瑞光寺さんで會津八一の墓と歌碑のお話をお聞きました。上古町商店街では、1871年創業の金巻屋さんの店内にある北前船の模型を見せていただきました。



▲金巻屋の金巻栄作さん。「今の時期は桜餅がお薦め。当店は新潟で初めて桜餅を作った店です」

中央区の魅力は？

——中央区は新潟市の交通軸の要に位置し、都市機能が集積する一方で湊町を感じさせる歴史的建造物が残り、鳥屋野潟などの自然も豊かです。ぜひ中央区の魅力を探しに出掛けてみてはいかがでしょうか。

子育て・教育



4/1から こども医療費助成の対象を拡大

子育て家庭の経済的な負担を減らし、子どもの健やかな成長を支援するため、4月1日からこども医療費助成のうち通院の

種類	3/31まで	4/1から
	対象年齢 (0歳から以下の学年まで)	
通院 (調剤薬局を含む)	中学3年生	高校3年生
入院	高校3年生	高校3年生 (変更なし)

対象年齢を高校3年生までに拡大します。令和3年度に対象年齢に該当する人には、3月24日(水)に受給者証を発送します。

出生、転入などの届け出時に同助成の申請をしていない人や、生活保護受給などにより資格が途切れ現在受給者証を持っていない人は、申請手続きが必要です。対象年齢に該当する人で受給者証が届かない場合は問い合わせてください。 ※令和3年度予算の議決を要します

●一部負担金 通院…1日530円(医療機関ごとに月4回まで、5回目以降は無料。調剤薬局は全額助成)▷入院…1日1,200円

問 申請について…区役所健康福祉課

事業について…こども家庭課(☎025-226-1201)

対象者に「にいがたっ子すこやかパスポート」を同封

4月から使用できる「にいがたっ子すこやかパスポート」を、中学生以下の子の保護者へこども医療費助成受給者証と一緒に送付します。

同パスポートは妊婦も使用できます。希望する妊婦には、区役所健康福祉課や地域保健福祉センターで配布、または郵送します。郵送希望の場合は問い合わせください。

※同パスポートで受けられるサービスや協賛店舗など詳しくは市ホームページに掲載

問 こども政策課(☎025-226-1193)

スマートフォンは
こちらから

